-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター緩和ケア科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　緩和ケアチームにおける心理士の多職種連携の実践と機能に関する質的研究

[研究対象者]

2024年4月～2026年3月までの間に、国立国際医療センター緩和ケア科にて治療を受けられた方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、治療経過、転帰(生存の有無、死亡の有無、転院の有無、自宅退院の有無)、心理療法士による多職種支援の診療記録(個人情報は含まない)　等電子カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

本研究では、緩和ケアチーム心理療法士の診療体制の改善、多職種介入の質の向上に向けて、緩和ケアチーム心理士の介入の実態を明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間]　研究の実施許可日より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構　理事長　國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構　国立国際医療センター　心理療法室　新藤明絵

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構　国立国際医療センター　心理療法室　新藤明絵

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：2026年7月1日　　第　1.0　版